

Information★学校紹介

クラブ・サークル | かめっぷり



がんばれお母さん。元気な子ガメ産んでね!▼

私たち「かめっぷり」は、ウミガメ・イルカ等の身近な野生動物の調査・保護を目的として三重大学周辺の海岸を中心に活動を行っています。今の時期は浜を歩き、ウミガメの産卵等を探しています。活動では地域の方々との交流や協力のおかげで、様々な経験をさせてもらっています。

▼産卵確認完了!



▼ウミガメの足跡です。

メンバーは生き物と楽しいことが大好きなため、飲み会もよく行い楽しく活動しています。これからも、活動の輪が広がるように頑張っていきたいと思ひます。

代表 **木野 将克**

(三重大学生物資源学部 生物圏生命科学科)

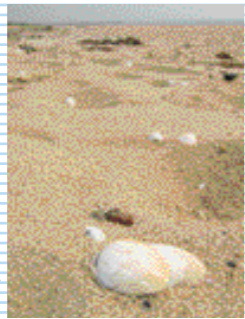
【URL】<http://www.geocities.co.jp/NatureLand/6204/index2.htm>

Information★スポット

町屋海岸 ~三重大学に入学したら最初に訪れる場所~

とてもよく晴れた朝に、散歩がてらに町屋海岸に行きました。海水浴場のような賑やかな海も楽しいですが、波と貝殻しかない静かな海も味わい深いものです。

ちなみにこの日はオープンキャンパスの日。これから受験生にプレゼンをするために大学に行くところです。三重大学に入ると他の大学のように新入生歓迎会がありますが、三重大学の場合は海辺でバーベキュー!海と接する機会が増えると思います。それが三重大学のいいところなのかもしれません。だって、大学のすぐ隣は、もう海なのですから。



浅野 勇貴(三重大学人文学部 社会科学科) 【URL】http://photos.yahoo.co.jp/oua_broadcasting

▼三重大学構内に存在する古代集落遺構 (詳しい場所はP16「三重大を歩く」を見て下さい)



小丹神社



二〇〇三年には、本学人文学部考古学研究室(山中章教授)が大学構内で発掘をおこない、古代集落遺構を確認しました。本学創造開発研究センターに説明板が立つていますので、ぜひご覧ください。町屋海岸には、古代から中世の長きにわたって「町」が存在したのです。

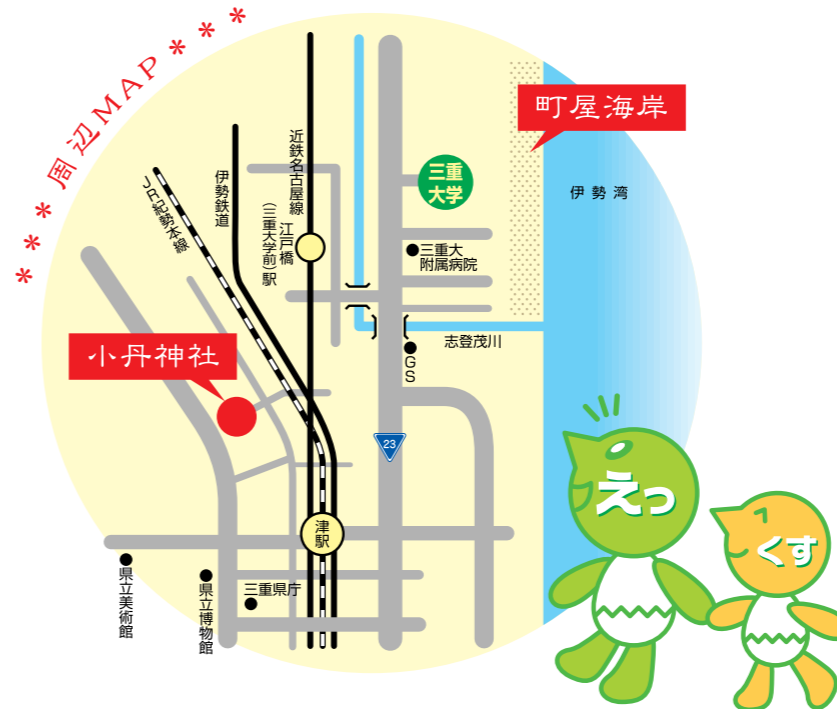
三重大学教育学部 教授 **藤田 達生**

三重大学に接した海岸は、「町屋海岸」と呼ばれています。なにもない海岸が、なぜ「町屋」なのだろう。はじめて聞いた人は、不思議に思っかもしれません。

藤堂高虎が伊勢街道を付け替えるまで、伊勢神宮をめざす旅人は、大学のあたりで東に曲がり、海岸に並行して南に向かい、志登茂川と安濃川の河口を徒歩で渡りました。海岸付近には、「塩屋」という地名が広く残り、塩田の神様を祀った小丹神社といわれる延喜式内社も存在しました。これらから、海岸に面した製塩都市があったと考えられていたのです。

歴史街道シリーズ

町屋海岸



本誌お問い合わせ先

三重大学総務部総務課広報室広報係
〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL 059-231-9789
FAX 059-231-9000
ホームページ <http://www.mie-u.ac.jp/>
E-mail koho@ab.mie-u.ac.jp
*ご意見をお寄せください。

三重大 X [えっくす] vol.3

平成17年9月1日発行
●発行/三重大学広報委員会
●編集/三重大学広報誌編集委員会
〈委員長〉亀岡孝治・〈人文学部〉小川真里子・〈教育学部〉岡田博明
〈医学部〉吉田利通・〈工学部〉塩見 繁・〈生物資源学部〉吉岡 基
〈三重大学総務部総務課広報室〉
船木将身・中西一美・高倉美佐子・井上真理子
●印刷/有限会社アートピア artopia@zvtv.ne.jp
◎禁無断転載 本誌掲載の文章・記事・写真等の無断転載はお断りします。

